

令和元年度

事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

社会福祉法人滑川町社会福祉協議会

令和元年度事業報告書

高齢や障害、家庭環境の変化など様々な事情により、地域社会の中での関係が薄れてきております。こうした社会情勢の中にあっても、人々が支えあい、安心して住み続けられる地域づくりを目指して、各種事業を推進して参りました。

既存事業では、「いきいきサロン」、「地域支え合いサービス事業」等を中心に内容の充実に努めました。

社協主催の「いきいきサロン」は14年目を迎え、明るく楽しく笑いのあるサロンづくりを通じて、介護予防の充実をはかっております。また滑川町地域包括支援センターとの連携により、集会所単位で行われている「地域サロン活動」を推進してきました。社協では、運営への相談・協力、活動費の一部補助を行い事業の展開を図って参りました。

また、町の施策である健康推進事業に取り組んでいる地域のグループにも、その活動を支援すべく補助を行っております。

「地域支え合いサービス事業」は、高齢者の日常生活の安心確保の為地域のボランティアさんの協力を得て行っております。身近な地域の中での支え合いの関係づくりにつながっております。

平成28年度より、町から委託を受けた生活支援体制整備事業では、地域の支え合いを推進するため生活支援コーディネーターを配置し、地域住民による研究会の開催と、地域住民の憩いの場としてモデル地区2ヶ所を選定し集会所を開放しました。今後も、顔の見えるつながりづくりや生きがいとして地域活動を行なっていくことができるよう取り組んでまいります。

以下、令和元年度に展開した滑川町社会福祉協議会の事業について報告します。

1. 社協運営

(1) 理事会の開催

〈 第1回 〉

○ 期日 令和元年5月21日 滑川町コミュニティセンター

出席者11名 欠席者4名

○ 議事

- ・平成30年度事業報告について
- ・平成30年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について
- ・評議員選任・解任委員の選任（案）について

- ・役員（評議員）の選任（案）について
- ・評議員選任・解任委員会の招集（案）について
- ・評議員会の招集（案）について

〈 第2回 〉

- 期日 令和元年6月14日 滑川町コミュニティセンター
出席者14名 欠席者1名
- 議事
 - ・ 会長、副会長及び常務理事の選定について
 - ・ 評議員選任・解任委員の選任（案）について

〈 第3回 〉

- 期日 令和2年3月17日
新型コロナウイルス感染予防のため書面同意
同意書提出者15名
- 議事
 - ・ 令和元年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算（案）について
 - ・ 令和2年度事業計画（案）について
 - ・ 令和2年度社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について
 - ・ 副会長の選定について
 - ・ 評議員の選任（案）について
 - ・ 評議員選任・解任委員会の招集（案）について
 - ・ 評議員会の招集（案）について

(2) 評議員会の開催

〈 第1回 〉

- 期日 令和元年6月14日 滑川町コミュニティセンター
出席者30名 欠席 4名
- 議事
 - ・ 平成30年度事業報告について
 - ・ 平成30年度社会福祉事業区分会計資金収支決算および監査報告について
 - ・ 役員（理事及び監事）の選任（案）について

〈 第2回 〉

- 期日 令和2年3月17日

新型コロナウイルス感染予防のため書面同意
同意書提出者 34名

○ 議事

- ・ 令和元年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算（案）について
- ・ 令和2年度事業計画（案）について
- ・ 令和2年度社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について
役員(理事・監事)の選任(案)について

(3) 監事会の開催

会計監査

○ 期日 平成31年4月26日 滑川町コミュニティセンター

出席者 監査委員 2名 事務局

- ・ 平成30年度事業執行状況及び社会福祉事業区分会計決算書
の関係帳簿監査

2. 組織の強化と基盤整備の促進

○社協会員募集と会費の徴収

一般会員	3, 145世帯	3, 145, 000円
賛助会員	39口	117, 000円
特別会員	23口	115, 000円 (うち、法人15口)
合 計		3, 377, 000円

3. ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

- (1) ボランティア活動の需給調整
- (2) 夏の体験ボランティア事業の実施 夏休み期間中の体験ボランティアで34プログラム166名の申し込みがありました。
- (3) ボランティア育成講座(中学生対象)は教育委員会、社協との共催で自主的・実践的なボランティア精神を養うことを目標に毎年開催しています。今年度は2名の申し込みがありました。少人数の為、開催を中止しました。
(申込者2名は夏の体験ボランティアへ参加)
- (4) 福祉協力校の指定 宮前小学校・福田小学校・月の輪小学校にお願いし、それぞれ独自の福祉教育に取り組んでいただきました。
- (5) 福祉教育(福祉に関するの授業)の実施 近隣4社協合同で開催している福祉教育の定例会【ふくふく木曜会】へ参加し、町内小学校で実施される福祉の授業参加の取り組みを実施しています。今年度は町内3小学校すべてで実施することができました。福祉疑似体験、ワークなどをしながら、障害

当事者にゲストティーチャーとして参加してもらい、より実践的な形で学べるようにしました。

- (6) ボランティア講座 社協登録ボランティア（団体・個人）、地区サロン代表者、更には町内住民へも回覧にて参加者を募集し、今年度は「減災セミナー」を実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止しました。25名の参加を予定していました。

4. 調査研究、広報活動の実施

- (1) 社協だより第39号・ふれあい通信（No. 31～No. 37）を発行しました。
- (2) 会員募集及び介護保険事業所のPRを実施しました。

5. 各種地域福祉事業の積極的な実施

(1) 敬老会開催事業

10月17日滑川町総合体育館において開催し、出席をいただいた428名の方々にご長寿のお祝いを申し上げます。あわせて米寿のお祝い、結婚50年を迎えたご夫婦17組の表彰と75歳以上の方々への敬老年金贈呈を行いました。

・対象者1,889名の内428名出席（約23%）

(2) ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の介護予防、閉じこもり防止、生き甲斐作りを目的とし、年間87回実施し、延べ1,523名の方に参加をいただきました。

地域包括支援センターとの共催で、血圧測定や健康運動等を取り入れ、さらに健康寿命の延長と介護予防の充実を図って参りました。

(3) 地域サロン補助事業

15か所の「地域サロン」に対し、運営への協力・活動資金の補助を行いました。

(4) 地域支え合いサービス事業

元気なボランティアが援助の必要な高齢者を支えることで、ボランティア自身の介護予防と地域の商業振興につなげるしくみです。

- ・利用会員登録数 50名
- ・協力会員登録数 62名
- ・利用時間 334時間（264件）、去年は432件

(5) 生活支援体制整備事業

地域の支え合いを推進するため生活支援コーディネーターを配置し、地域住民の為の憩いの場開放事業を行いました。・モデル地区として2ヶ所の集会所で行いました。

- ・月輪中央集会所 11回 延べ利用人数 119人
 - ・下向・古姓集会所 10回 延べ利用人数 128人
- (6) 高齢者等給食サービス事業
給食サービス希望者11名に延配食数1,107食を配食いたしました。
・実施日：毎週月曜から土曜日（週6日、ボランティアによる配食）
- (7) 単身高齢者保養事業
新型コロナウイルス感染予防のため、中止としました。
- (8) ふれあいのつどい
2月20日、福祉団体の交流事業として、身障福祉会、老人クラブ、手をつなぐ親の会、トゥッティフォルテ、よるべより59名の参加をいただきました。
内容は谷津の里でいちご狩り、なごり路で昼食会を行い楽しいひと時を過ごしました。
- (9) 地域ふれあい事業
最近希薄になりがちな地域の連帯感や相互扶助を養い、世代間のふれあいと地域福祉の増進を図るため、各地区において実施をしていただきました。
また、実施にあたり社協会員割りで7月19日に助成金の交付を行いました。
- (10) 福祉協力校補助事業
福祉協力校（小学校3校）に対し、7月19日に助成金交付を行いました。
- (11) 老人クラブ連合会諸事業の助長及び助成
・事務局として事業への協力及び指導を行いました。
・7月19日助成金交付 老連及び16クラブに助成金交付を行いました。
- (12) 低所得者福祉対策
ア 生活福祉資金の貸付（県社協関係）
・1名償還中 総合支援資金(1人)
イ 福祉資金の貸付（町社協単独）
低所得者に対し、緊急生活費の貸付を行う制度です。
・6名に対し、18回の相談 合計 113,000円

6. 赤い羽根募金事業対策

- (1) 各種募金活動の積極的展開
10月1日から10月31日の1ヶ月間実施、多くの皆様からご協力をいただきました。

(実績額)

・戸別募金	1, 720, 451円
・学校募金	43, 425円
・職域募金	75, 236円
合計	1, 839, 112円

(2) 配分金による福祉事業

配分金は、県の共同募金会で指定された、下記の6事業を実施しました。

- ア 児童・青少年福祉活動費では、小学校新入学児童に対し、お祝い品(引き出し)の贈呈を行いました。
- イ 母子・父子福祉活動費では、児童扶養手当受給者で小・中学校入学児童がいる家庭(24名)に入学支度金の支給を行いました。
- ウ 福祉育成・援助活動費では、いきいきサロン事業費に充当しました。
- エ 地域ふれあい事業では、町内の15地区に事業費を交付しました。
- オ 啓発事業費では、社協だよりの発行を行いました。

7. 歳末たすけあい募金事業対策

(1) 各種募金活動の積極的展開

11月15日から12月15日を期間とし、町民の皆様から多くのご協力をいただきました。

(実績額)

・戸別募金	1, 048, 867円
・街頭募金	73, 816円
・企業募金	198, 662円
合計	1, 321, 345円

(2) 配分金による福祉事業

- ア 低所得者歳末援護金品配分事業(対象者25世帯50人)
- イ 町内福祉施設、子育て施設に事業慰問金(25施設)
- ウ 福祉団体ふれあいのつどい事業費
- エ 年末年始給食サービス
- オ 社協だよりの発行
- カ 福祉体験グッズの修繕

8. 戦没者遺族福祉対策

(1) 遺族会諸事業の助長及び助成

遺族会事業への協力、指導及び7月19日に助成金交付を行いました。

9. 相談事業対策

(1) 心配ごと相談所の開設

毎月第3火曜日 午後1時から4時までコミュニティセンターにおいて開設しました。

・開催数 12回

・相談件数 1件

来談者のない時間は、一人暮らし老人の安否確認のための電話訪問を行っております。(希望者のみ)

・延件数 59件

(2) 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)

ひとりで生活していくには不安がある方が安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きの代行をはじめ、金銭管理等を行うため、9名の利用者に対し事業推進をしております。

10. 滑川社協 福祉サービスセンター

(1) 居宅介護支援事業(介護保険法)

ア 事業内容・・・要介護者のケアプラン作成

イ 事業実績

・年間利用者数 443人 (昨年度495人) 比較 10%減

・年間収入 5,253,613円 (昨年度6,026,051円)

(2) 介護予防支援事業(滑川町受託)

ア 事業内容・・・要支援者のケアプラン作成

イ 事業実績

・年間利用者数 102人 (昨年度80人) 比較 27%増

・年間収入 472,894円 (昨年度369,915円)

(3) 介護認定調査事業(滑川町他受託)

ア 事業内容・・・要介護、要支援認定調査の実施

イ 事業実績

・年間受託者数 3人 (昨年度11人)

・年間収入 13,040円 (昨年度33,480円)

(4) 生活支援ヘルパー派遣事業(社協単独事業)

ア 事業内容・・・生活に支障をきたしている者に対する身体介護・生活援助中心のサービス提供

イ 事業実績

・年間利用者数 なし (昨年度も同様)

・年間派遣日数 なし (昨年度も同様)

・年間派遣回数 なし (昨年度も同様)

・年間派遣時間 なし (昨年度も同様)

